



えんだより



2023年12月
認定こども園 カトリック吉野幼稚園

主 題：「喜び合う」

聖書のことば：「神はその独り子をお与えになったほどに世を愛された」(ヨハネ3:16)

早いもので、12月を迎えました。コロナ感染症が5類相当になって半年以上になり、すこしずつ日常を取り戻しつつある1年でしたが、残り1か月を切りました。保護者の皆様には、何かとお忙しいことと存じます。

幼稚園では、子供たちは12月16日(土)のクリスマス発表会に向けて、毎日練習に励んでいます。Aグループは「聖劇」をします。「聖劇」とは、イエス・キリストの降誕の様子を劇にしたもので、カトリックの幼稚園ではクリスマス恒例の行事となっています。Bグループ、C・Dグループも、それぞれの発達段階に応じた劇などを練習しています。子供たちが演じる発表会、とても楽しみです。ぜひ、保護者の皆様にご来園いただき、ご参観いただきますようお願いいたします。

さて、前回までは、「発達の4段階」について、お話してきましたが、今回はその中の乳幼児期の後期(3～6歳)について、お話ししたいと思います。この時期の子どもの特徴は、「知性の芽生え、感覚の敏感期」といえると思います。3歳までの乳幼児期前期では、見たもの、触れたもの、聞いたもの、味わったものなど、すべての情報を無意識的記憶という素晴らしい能力を使って吸収してきました。それは、いろいろな情報が、大きなバケツに無造作に放り込まれた状態にあります。

3歳になると、私たち大人と同じ意識的記憶を使いながら、その莫大な情報を整理したいという、強い衝動にかられるようになります。その時のキーワードは、「はっきり、くっきり、すっきり理解したい」です。そして、それを後押しするのが「感覚の敏感期」です。このことについては、さらに今後、お話ししたいと思います。

今年も残り少なくなってまいりましたが、幼稚園の日常の保育活動や行事等への多大なご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後ともよろしく願います。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、すばらしい御子を育ててまいりましょう。

【園長 野田弘之】

12月の
ねらい

- Aグループ・聖劇を通して、心の成長を育み、劇を皆で作上げる達成感を味わう。キリストの誕生をお祝いする。
- Bグループ・発表会で演じる役を楽しみながら表現する。クリスマスの意味を年長児と共に感じる。
- Cグループ・発表会に意欲的に参加し楽しむ。クリスマスを年長、年中児と一緒に祝いする。
- Dグループ(つぼみ)・クリスマスの行事を楽しみ、興味や関心を持つ。